

## PET検査の有用性

PET検査単独ですべてのがんに有効なわけではありません。腎臓、膀胱には正常でもFDGが集まるため、これらの部位や膀胱に近接する前立腺のがんは発見困難なことがあります。X線CT、MRI、便潜血、腫瘍マーカーなど他の検査を同時に受診いただくことが有用です。浜松PET診断センターのPET総合コースでは、これらの検査を組み合わせた総合的な診断で、精度の高いがん検査を可能としています。

### ■がん検出におけるFDG-PETの有用性

#### 有用性が高いとされるがん

- ・頭頸部がん
- ・膵臓がん
- ・大腸がん
- ・子宮体がん
- ・肺がん
- ・乳がん
- ・卵巣がん
- ・悪性リンパ腫 など

#### 有用性が低いとされるがん

- ・肝臓がん
- ・前立腺がん
- ・膀胱がん
- ・胃がん
- ・腎がん など

出典：FDG-PETがん検診ガイドライン(2007)  
日本核医学会・臨床PET推進会議 編

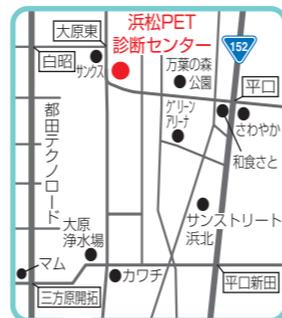
## ご注意ください

- すべてのがんや脳疾患が発見されるわけではありません。
- 良性疾患や正常でも陽性となる可能性があります。
- PET、X線CT検査では微量の放射線被曝を伴いますが、健康に影響を与えることはありません。
- 次の場合はご受診いただけません。
  - ・妊娠中や妊娠の可能性がある。
  - ・がん・脳疾患・認知症と診断されたり、その疑いで医療機関を受診されている。
  - ・機器撮影中(30分)閉所でじっと動かずにいられない。
  - ・ご本人様からご受診の同意が得られない。
- 体内に電子機器や金属のある方、空腹時血糖値が高い方、40歳未満の方、治療中の病気やお身体の状態等によってはご受診いただけない場合があります。

## アクセス



浜松PET診断センター 外観



### ■お車でお越しの場合

- ・東名浜松西インターチェンジより車で約20分 (9.4km)
- ・東名浜松インターチェンジより車で約30分 (12.0km)
- ・新東名浜松浜北インターチェンジより車で約20分 (8.0km)

### ■電車でお越しの場合

- ・JR浜松駅よりタクシーで約40分
- ・遠州鉄道浜北駅よりタクシーで約10分  
(遠州鉄道浜北駅への送迎サービスあり)



一般財団法人 浜松光医学財団

**浜松PET診断センター**

〒434-0041 浜松市浜北区平口5000番地  
TEL: 053-584-6581 FAX: 053-584-6582  
E-mail: petyoyaku@hmp.or.jp http://www.hmp.or.jp

# PET がん検診

治る時代だからこそ がんは早期に発見したい



特にがんの増える  
50歳以上の方に有効です

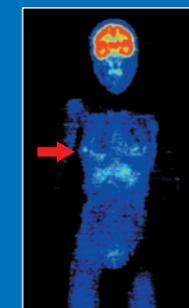
**浜松PET診断センター**

## PET検査とは

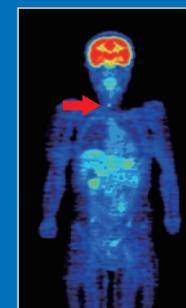
がん細胞は正常な細胞よりも分裂が盛んに行われるため、エネルギー源としてブドウ糖をたくさん必要とします。そのため、ブドウ糖に似た性質のくすり(FDG)を静脈から投与すると、正常細胞よりもがん細胞にたくさん集まります。PET検査では、このFDGから放出される微量の放射線をPET装置で捕らえて画像化し、がんの有無や位置、大きさを調べます。



### 乳がん症例



### 甲状腺がん症例



矢印の場所にFDGの異常集積が認められ、精密検査でがんと確定されました。

## PET検査の特徴

- 1 一度に広い範囲を検査します  
頭部から骨盤部までを一度に撮影し、がんの疑いを調べます。
- 2 がんの早期発見に役立ちます  
X線CTやMRI検査情報と合わせることで、多くの臓器の早期がんの診断に有効です。
- 3 身体に負担の少ない検査です  
痛みは注射時のみです。検査衣のまま撮影します。

がん

## PET総合コース

- 料金 135,000円(税込)
- 所要時間 約4時間

### PET-CT



PETとCTが一体となった装置です

FDG-PETは一度に広い範囲を撮影するため、予期せぬ場所や通常のがん検診では調べない場所のがんが見つかることがあります。また、CTやMRIの検査情報と組み合わせることで、多くの臓器の早期がんの診断に有効です。CTではX線にて胸部、上腹部を撮影し、断層画像を得ます。肺がんなどの診断に有用です。

### MRI



磁場と電磁波を利用し、身体の断面を撮影します。子宮がん・卵巣がん・膀胱がん・前立腺がんなど、膀胱近辺の診断に重要です。



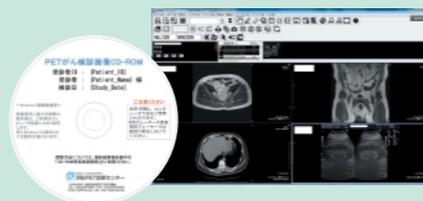
### 超音波

超音波を体外から発射し、その反射波を画像にすることで、体内のかたちを調べます。腹部(肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓)を調べます。

### 検査項目

身長・体重・血圧
FDG-PET (頭部から骨盤部)
X線CT (胸部・腹部)
MRI (頭部・骨盤部)
超音波 (腹部)
PSA [男性のみ]・CA125 [女性のみ]
便潜血 (2日法)
ペプシノーゲン・ピロリ菌抗体 (胃がんリスク検査)
一般血液検査
HBs抗原・HCV抗体 (肝がんリスク検査)
尿潜血・尿蛋白・尿糖
腹囲・内臓脂肪面積計測 (X線CT使用)

- 体内に金属があるなどMRI検査ができない場合は、超音波検査にて骨盤部を、X線CTにて頭部を調べます。
- 一般血液検査詳細については、お問合せください。
- 検査画像CD-ROM無償提供。



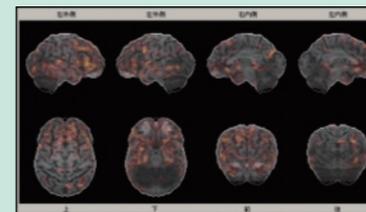
脳疾患

## 脳オプション

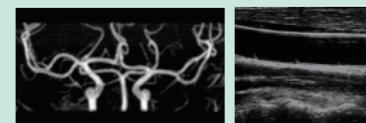
- 追加料金 70,000円(税込)
- 追加所要時間 約30分

PET総合コースに追加いただける、脳PET、脳MRA、頸部血管超音波検査等による脳ドックオプションです。

がんに加え、脳梗塞、頸部・脳血管障害、認知症の発見に努めます。



脳PET(脳機能画像解析)画像



脳MRA画像

頸部血管超音波画像

検査項目	検査内容
脳PET (脳機能画像解析)	脳のブドウ糖代謝画像を解析し、アルツハイマー病等の認知症に特有な部位での代謝の低下が無いかを調べます。
脳MRA	脳動脈瘤や脳血管の閉塞・狭窄の検出をします。
頸部血管超音波	動脈硬化の評価や頸部血管の閉塞・狭窄の検出をします。
簡易型認知機能検査	認知機能や記憶力を測定します。
脳MRI	脳腫瘍、脳梗塞の有無を調べます。(PET総合コースにも含まれる検査です)

- MRI検査ができない方は、お申しいただけません。
- 脳オプションのみのご受診はできません。
- 脳オプションの検査結果は、後日書面にて報告いたします。検診当日の結果説明はありません。

肺がん

## 肺がんCT検診

- 料金 9,980円(税込)
- 所要時間 約30分

X線CTによる肺がんの特化した検診です。通常のX線撮影では描出できない小さな病変や、肋骨や臓器と重なって見えない部分の腫瘍の発見にも有効です。



X線CT



画像

- 検診結果は、後日書面にて報告いたします。検診当日の結果説明はありません。
- 日本CT検診学会ガイドラインでは、検査の利益が不利益を上回るのは男性で40歳以上、女性で45歳以上とされています。
- 肺がんCT検診と同様の検査が、PET総合コースに含まれます。

## お問い合わせ先

浜松ホトニクス株式会社 健康情報室



0120-584-722



(053)584-0723



kenko@hq.hp.k.co.jp

お申込みは、専用申込書のご提出にて承ります。検診実施日はお問い合わせください。

※浜松ホトニクス株式会社は、浜松PET診断センターの窓口業務を受託しています。